

(2023年8月15日現在)

「太陽生命カップ2023 第14回全国中学生ラグビーフットボール大会」
実施要項

1. 目的 U15中学生世代の選手の育成を図り、日本全国の中学生ラグビーの普及と発展を促進し、同時に15歳以下の中学生ラグビーに携わる指導者の質の向上を図ることを目的とする。
2. 名称 太陽生命カップ2023 第14回全国中学生ラグビーフットボール大会
3. 主催 (公財)日本ラグビーフットボール協会
4. 共催 水戸市、(公財)水戸市スポーツ振興協会
5. 主管 関東ラグビーフットボール協会、茨城県ラグビーフットボール協会
6. 特別協賛 太陽生命保険株式会社
7. 協賛 SMBCグループ、株式会社ヒト・コミュニケーションズ、株式会社シミズオクト
8. 後援 スポーツ庁、読売新聞社、株式会社茨城新聞社、茨城県(予定)、茨城県教育委員会、水戸市教育委員会、(公財)茨城県スポーツ協会、水戸市スポーツ協会
9. 期日 ファイナルステージ日程 2023年9月16日(土)・17日(日)・18日(月・祝)
(注1) 9月9日(土)午後5時からチーム説明会をZoomにより開催する。
(注2) 開会式は実施せず、別途、現地において第2日目に「出場歓迎・記念品贈呈式」を開催する。
[大会1日目] 中学校男子・ラグビースクール男子：1回戦
[大会2日目] 中学校男子・ラグビースクール男子：2回戦
都道府県等代表女子：1回戦・2回戦
[大会3日目] 中学校男子・ラグビースクール男子・都道府県等代表女子：決勝戦・3位決定戦・順位戦
10. 会場 ケーズデンキスタジアム水戸(水戸市立競技場)、ツインフィールド(水戸市立サッカー・ラグビー場)
11. 大会組織
 - ・本大会ファイナルステージの開催に際しては、各団体の業務分掌を設ける。
 - ・大会実行委員会、大会運営委員会を組織し、各委員長、副委員長、委員を任命する。
 - ・これらの組織をもって、円滑な大会運営を図ることとする。
12. 感染症予防措置
必要に応じ、本大会の実施方法や開催形式の変更等について、感染症の拡大状況を鑑みて、検討の上、判断する必要がある。
13. ブロック制と参加チーム数
 - (1) 第1ブロックは学校課外活動の中学校男子8チーム、第2ブロックは社会体育のラグビースクール男子8チーム、第3ブロックは都道府県等の女子代表8チーム、合計で24チームとする。
 - (2) 出場チームの推薦枠を支部ラグビーフットボール協会に下記のように割り当てる。
【第1ブロック(中学校男子)】 8チーム(関東3・関西3・九州2)
【第2ブロック(ラグビースクール男子)】 8チーム(関東3・関西3・九州2)
【第3ブロック(都道府県等代表女子)】 8チーム(関東3・関西3・九州2)※7人制
14. 参加チームの資格要件
 - (1) 本大会(ファイナルステージ)参加チームの要件
以下の参加要件を満たすチームとする。
 - ・チームは、U15カテゴリー(中学2年生、3年生)で構成されていることとする。
 - ・第1ブロック：中学校の男子主登録選手で構成する「単独チーム」とする。
 - ・第2ブロック：ラグビースクールなどの男子主登録選手で構成する「単独チーム」とする。
(注1)「単独チーム」とは、下記の①～④の要件を満たしているチームとする。
 - ①年初の日本ラグビーフットボール協会へのチーム登録(含む選手登録)時に一つのチームとして登録している。
 - ②年間を通して全ての活動を一つのチームとして活動しており、且つ、翌年3月まで同一チームとして活動する。
 - ③本大会登録役員が、他の参加チームの登録役員と重複していない。
 - ④母体が、複数のチームであっても上記①～③の要件を満たしている場合は「単独チーム」とみなす。
但し、年初の登録に際して母体となるチームの所在地(実質的な活動地を含む)が、複数の都道府県をまたぐ場合、関係する全支部ラグビーフットボール協会、及び該当支部ラグビーフットボール協会を管轄する支部ラグビーフットボール協会の中学生管轄委員会の事前承認を必要とする。
 - ・第3ブロック：都道府県ラグビーフットボール協会等の女子選手で構成する「代表チーム」とする。

(注2)「代表チーム」とは、各都道府県等において該当する管下のラグビースクール、中学校、女子等の主登録チームから推薦され、選抜された女子選手で構成していることとする。但し、登録選手が少数の都道府県協会については、支部協会による事前承認を得て、特例として複数の都道府県を合同して代表チームを編成することができる。なお、各地域の状況を考慮して、都道府県代表、スクール代表、中学校代表などの形態のチームを推薦することができる。

(2) 本大会(ファイナルステージ)出場チームの推薦要件

- ・本大会(ファイナルステージ)出場チームは、支部ラグビーフットボール協会で開催する 1st/2nd ステージ、又は選考試合等にて相応の成績を残し、且つ、当該支部ラグビーフットボール協会が(公財)日本ラグビーフットボール協会にファイナルステージへの出場について推薦したチームとする。
- ・3 支部協会の推薦においては、第1ブロック・第2ブロック・第3ブロックともに各都道府県1チームの推薦とする。

(3) チームの構成人数(含む登録候補選手数(スコッド))

チームは以下の人数で構成する。

- ・第1ブロック、第2ブロック：
1チームは、登録役員2名、男子登録候補選手(スコッド)30名以内(最低登録候補選手数は15名)とする。
- ・第3ブロック：
1チームは、登録役員3名、女子登録候補選手(スコッド)15名以内(最低登録候補選手数は10名)とする。

(4) 登録候補選手(女子は登録選手)の変更

チームは、本規定に従い、大会参加申込書を提出する。提出後の変更は、登録候補選手変更届を提出する。登録候補選手等変更届の最終提出期限は、「試合第1日目受付時」とする。

ベンチ入り可能な選手は、第1ブロック・第2ブロックは22名以内、15名以上とし、第3ブロックは12名以内、10名以上とする。試合ごとに決められた時間までにメンバー表を本部に提出する。

試合グラウンド、及びベンチに入ることができるのは、第1ブロック・第2ブロックはメンバー表に記載された登録役員2名、登録選手22名以内(最低登録選手数15名)、合計24名以内とする。

第3ブロックは、メンバー表に記載された登録役員3名、登録選手12名(最低登録選手数10名)、合計15名以内とする。

<フロントロー選手>

チームは、フロントローの選手、又はフロントローの訓練を受け、且つ、フロントローとしてしっかりとしたスクラムを組むことができる選手を登録選手(ベンチ入り選手)の内、最低5名以上、揃えていなければならない。(全ブロック共通)

(5) セーフティーアシスタント

チームは資格を有するセーフティーアシスタントを選任することができる。希望するチームは事前に主催協会に登録する。なお、セーフティーアシスタントについては、費用補助の対象外とする。

但し、有資格者不在の場合等を含めて、各グラウンド1~2名は大会本部にて用意する。

(6) チームの登録役員(指導者)

【第1ブロック(中学校男子)】 学校長もしくは教員等、当該学校長が正式に承認した指導員等とする。

【第2ブロック(ラグビースクール男子)】 チーム指導者とする。

【第3ブロック(都道府県等代表女子)】 都道府県協会、及び支部協会が認定する指導者とする。

(7) 登録役員のコーチ資格の要件

登録役員の内、最低1名は、原則として(公財)日本ラグビーフットボール協会公認資格であるB級コーチ(旧育成コーチ)以上の資格を有していることとする。但し、本年度は特例措置として、スタートコーチの資格を有していることで可とする。なお、特例措置は準備が整い次第、削除することを検討しており、可能な場合、2028年度までの時限的適用とする可能性があるため関係者には早めの対応を促す。

(8) 傷害保険等への加入

出場チームの選手・役員は、本大会期間を対象とするスポーツ安全保険やスポーツ傷害保険と同等か、それ以上の傷害保険に事前(予選、選考試合開始前)に加入していなければならない。

15. 選手参加資格

選手の参加資格は以下のとおりとする。

【全ブロック】

- (1) 選手は、(公財)日本ラグビーフットボール協会に個人登録されている者であること。
- (2) 選手は本大会、予選大会、選考試合には「当該主たる活動チーム」から参加しており、その他のチームから重複して当該大会の予選、選考試合を含む試合に選手登録、或いは当該試合に出場していないこととする。※副チームから参加することはできない。

【第3ブロック】

第3ブロックの選手は、当該都道府県代表チームに中学校、ラグビースクール、女子等に所属する中学生カテゴリーの主登録チームから推薦された女子とする。

(3) 選手の学年(及び年齢)

選手は、U15 カテゴリー(中学2年生、3年生)の該当者であり、且つ、平成20年(2008年)4月2日～平成22年(2010年)4月1日に生まれた者とする。なお、中学1年生は出場することはできない。但し、過年度生徒については、中学生に留まっている理由が病気などによって出席日数の不足等やその他明らかに正当な理由がある場合には、特別措置として1年間に限定して選手登録することができるが、試合への出場は同一時間に1名の出場に限り、この場合、当該選手の所属する中学校長の承諾を要する。

なお、下記(5)に該当する者については本特別措置の適用はしない。

(4) 保護者承諾書・学校長の承諾

【第1ブロック(中学校男子)】

学校長の承諾を前提にして保護者承諾書の提出は割愛できることとするが、この場合、実際に学校長が保護者に対して大会趣旨を説明し、保護者が十分に理解し参加を承諾していなければならない。

【第2ブロック(ラグビースクール男子)、第3ブロック(都道府県等代表女子)】

出場する選手は、保護者が大会の趣旨を理解し参加を承諾した上で、保護者承諾書を提出した者とする。

(5) 外国籍選手

外国籍の者は選手として登録することはできるが、試合への出場は、同一時間に1名以内の出場に限り、但し、以下、①～④に該当する外国籍の者は日本国籍の者と同様の取り扱いとする。

① 本人、両親又は祖父母のうち1名以上が日本で生まれた。

② 選手登録の時点から遡って連続して60か月日本に居住している。

③ 通算して10年以上日本に居住したことがある。

④ 本人及び本人と生計を一にする者(保護者)の生活の本拠が日本にある。

16. 参加申込方法(参加資格を含む)

三支部ラグビーフットボール協会から推薦された本大会へ出場するチームは、以下の書類を期限までに、大会事務局(主催協会)に提出(必着)しなければならない。別紙、「参加・申込みについての留意事項」を参照。

①【様式1】大会参加申込書(第1ブロック/第2ブロック/第3ブロック用)

②【様式2】チーム調査票(共通)

③【様式3】宿泊・交通調査票(共通)

④【様式4】保護者承諾書(第2ブロック/第3ブロック用)

⑤【様式5】登録選手変更届(第1ブロック/第2ブロック/第3ブロック用)

※試合登録メンバーの変更があった場合使用する。

⑥【様式6】セーフティーアシスタント登録用紙(共通)

⑦【様式7】お弁当申込書(共通)

⑧【様式8】銀行口座登録書(共通)

⑨【様式9】調整練習グラウンド使用調査書(共通)

⑩集合写真(jpeg形式:HP掲載用)

⑪1st & 2nd 試合用ジャージ・パンツ・ソックスの写真(jpeg形式)

⑫第2ブロック、第3ブロックについては、本大会を対象とするスポーツ安全保険等の傷害保険の加入者名簿(写しで可)を提出する。

17. 競技規則及び競技方法

(1) 競技規則

(公財)日本ラグビーフットボール協会制定の「2023年度U-15ジュニアラグビー競技規則」による。また、「U-15ジュニアラグビー競技ガイド」を準拠する。

(2) 競技方法

第1ブロック・第2ブロックは12人制、第3ブロックは7人制で実施する。

(3) 試合時間

第1ブロック・第2ブロックの試合時間は、20分ハーフとする。第3ブロックの試合時間は、7分ハーフとする。但し、大会日程に変更があった場合は短縮する場合がある。

(4) 大会形式

大会形式は、第1ブロック、第2ブロック、第3ブロックともに8チームによるトーナメント戦を行うほか、並行して敗者による順位戦を実施する。

(5) 試合の組み合わせ

試合の組み合わせは出場チームが決定した時点(開催日の1ヶ月前)で、主催協会が決定する。

- (6) スターティングメンバーの背番号
各試合において登録選手の背番号とスターティングメンバーのポジション番号が同一であることとする。
- (7) 引き分け・次回戦への出場権
トーナメント形式の試合の時間中に勝敗が決まらない場合は引き分けとし、次回戦への出場チームは以下の順で決定する。(ペナルティトライはトライ数に数えるが、ゴール数には数えない。)
 - ① トライ数の多いチーム
 - ② トライ数も同数の場合は、ペナルティトライ数の多いチーム
 - ③ ペナルティトライ数も同数の場合は、ゴール数の多いチーム
 - ④ 上記で決定できない場合は抽選で決める
- (8) 決勝戦、3/4位決定戦での引き分け
決勝戦での同点引分けの場合は両チーム優勝とし、3/4位決定戦も同点引分けの場合は両チーム3位とする。
- (9) 最低選手数の要件
登録選手が傷病などにより減少し、試合に出場できる選手数が第1ブロック、第2ブロックにおいては、11名未満になった場合、第3ブロックでは7名未満になった場合、その時点で試合を中止し不戦敗とする。
- (10) 出場停止(レッドカード)
レッドカードを受けた選手は、原則としてその後の本大会の試合には出場できない。但し、最終決定は大会規律委員会の決定に委ねる。

18. 費用

- (1) 交通費・宿泊費等の費用は、参加チームの負担とする。
- (2) なお、交通費は一部、(公財)日本ラグビーフットボール協会の規定に準じて、補助金を支給する。補助金額は、本大会に出場が決定したチームに対して通知する。
- (3) 試合中に発生した負傷等の医療費、その他の経費は当該チームの負担とする。
- (4) 大会参加料は1チームにつき第1ブロック・第2ブロックは20,000円、第3ブロックは14,000円とする。
- (5) 推奨：参加チームに対しては、荒天、天変地異等による交通機関が遅延、或いは不通になることを想定した国内傷害保険へ加入することが望ましい。

19. 表彰

優勝・準優勝・3位チームを表彰する。

20. 健康管理

- (1) 大会参加にあたっては、出場チームの登録役員は、保護者から選手が健康であり本大会に出場について問題がないことを確認すると同時に過去の病歴などを把握しなければならない。
- (2) 大会期間中、選手の健康管理には十分注意しなければならない。
- (3) 選手、チーム役員など参加者は、体調がよくない場合(発熱、咳、咽頭痛など)、自主的に参加を見合わせることをとする。

21. 特別行事(選手の交流ファンクション)は実施しない。

22. その他

その他、本要項にない項目は別途大会規約にて規定する。

以上